

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【公表番号】特表2017-512066(P2017-512066A)

【公表日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-568144(P2016-568144)

【国際特許分類】

| | | |
|---------|--------|-----------|
| C 1 2 N | 15/09 | (2006.01) |
| C 0 7 K | 14/435 | (2006.01) |
| C 1 2 N | 1/21 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 39/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 33/00 | (2006.01) |
| C 1 2 P | 21/02 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|---------|--------|-------|
| C 1 2 N | 15/00 | A |
| C 0 7 K | 14/435 | Z N A |
| C 1 2 N | 1/21 | |
| A 6 1 K | 39/00 | H |
| A 6 1 P | 33/00 | |
| A 6 1 P | 33/00 | 1 7 1 |
| C 1 2 P | 21/02 | C |

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月2日(2018.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フィラリア線虫感染症の予防および/または治療のためのワクチンとしての使用のための、フィラリア線虫タンパク質のS h Kドメインまたはかかるドメインと少なくとも70%の同一性を共有するバリエントを含むポリペプチド。

【請求項2】

複数のS h Kドメインまたはそのバリエントを含む、請求項1に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項3】

複数の同じまたは異なるS h Kドメインまたはそのバリエントを含む、請求項2に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項4】

キメラポリペプチドである、請求項1～3のいずれか1項に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項5】

前記S h Kドメインまたはそのバリエントを隔てる人工スペーサーを含む、請求項4に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項6】

追加のワクチン抗原をさらに含む、請求項1～5のいずれか1項に記載の使用のための

ポリペプチド。

【請求項 7】

フィラリア線虫感染症の予防および／または治療のためのワクチンとしての使用のための、請求項 1～6 のいずれか 1 項に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項 8】

前記ポリペプチドが、予防および／または治療しようとする感染症と関連しているフィラリア線虫からの ShK ドメインを含む、請求項 1～7 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 9】

前記ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、L. シグモンドティスからの ShK ドメインまたはそのバリアントを含む、請求項 1～8 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 10】

フィラリア線虫感染症によって引き起こされるイヌ疾患の予防および／または治療のための、請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 11】

前記ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、D. イミティスからの ShK ドメインまたはそのバリアントを含む、請求項 10 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 12】

フィラリア線虫感染症によって引き起こされるヒト疾患の予防および／または治療のための、請求項 1～7 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 13】

リンパ管フィラリア症（「象皮症」とも称される）；オンコセルカ症（「河川盲目症」とも称される）；およびロア糸状虫症からなる群から選択される疾患の予防および／または治療のための、請求項 12 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 14】

ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、リンパ管フィラリア症の予防および／または治療における使用のためのものであり、バンクロフト糸状虫、マレー糸状虫およびブルギア・チモリからなる群から選択されるフィラリア線虫からの ShK ドメイン、またはそのバリアントを含む、請求項 13 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 15】

ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、オンコセルカ症の予防および／または治療における使用のためのものであり、回旋糸状虫からの ShK ドメイン、またはそのバリアントを含む、請求項 13 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 16】

ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、ロア糸状虫症の予防および／または治療における使用のためのものであり、ロア糸状虫からの ShK ドメインまたはそのバリアントを含む、請求項 15 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 17】

請求項 1～16 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドをコードする核酸。

【請求項 18】

請求項 17 に記載の核酸を含むベクター。

【請求項 19】

請求項 1～6 または 8～16 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドを含む医薬組成物。

【請求項 20】

請求項7～17のいずれか1項に記載の使用のための核酸を含む医薬組成物。

【請求項21】

請求項18に記載のベクターを含む医薬組成物。